

待望の書籍化!!

かな子とおばあちゃんの
想いがあふれるエッセイ

SNSで話題となった

ただいま。おばあちゃん

I'm home. Grandma.
kanako biwa presents

枇杷かな子



背中を撫でてくれる
おばあちゃんの手は暖かくて、
ざらついた私をいつも
元気にする。

イライラしている
自分をもてあましていた日、
いつも隣にはおばあちゃんがいた。

お父さんとお母さんが喧嘩した日、
あたらしい靴下を買いに行った日、



(カラテカ)

「大家さんと僕」(新潮社)の作者

矢部太郎さん推薦!



「靴下とスカート」より



「おやつ」より



「カードダス」より



「祖母からの手紙」より



「反抗期」より

キ-リ-ト-リ-線

書店番線印	注文	(株) 新 書 館
		「ただいま。おばあちゃん」 枇杷かな子
		予価1650円(本体1500円+税10%) / A5判・オールカラー / ISBN978-4-403-67193-7
		6月下旬発売
		《営業部》〒174-0043 東京都板橋区坂下 1-22-14 Tel: 03-5970-3840 Fax: 03-5970-3847
	冊	